

近畿地方会事務局からのお詫び

5月31日(土)京都府立医科大学付属図書館にて開催されました第33回専門医・認定臨床医生涯教育研修会において、認定単位が30単位のところを事務局の手違いにより学術集会参加10単位を加えた40単位分の単位カードをお渡ししてしまいました。ご参加いただきました先生方には大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。この場をお借りして深くお詫び申し上げます。今回の単位につきましては、研修会受講の30単位のみでの認定となっています。誠にお手数をおかけいたしますが、今一度ご自身の単位をご確認くださいようお願い申し上げます。

今後はこのような事がないよう精一杯努めさせていただく所存でございますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

日本リハビリテーション医学会近畿地方会
代表幹事 菅 俊光
事務局 (有)セクレタリアット

編集後記

2008年:北京オリンピックまで約3週間。このレターが会員の皆様に届く頃には、「日本がんばれ！」の熱い(暑い?)声援が飛び交っていることと思います。

今回は「脊髄損傷に対する再生医療」の話題です。iPS細胞が山中教授の発見で世界を驚かせたことは記憶に新しいと思います。自家嗅粘膜移植による大阪大学の取り組みに今後注目です。再生医療により機能障害に直接アプローチできる時代になったのかと私のような古いリハ医の実感ですが、この領域の横文字の多いこと…、困惑してしまいます。

3つの施設紹介を掲載できました。先生方の意気込みがよく伝わってきます。今後とも近畿のリハを是非盛り上げてくださるようお願いいたします。8人の新専門医の先生方のご活躍を期待しております。

チベット問題・四川省大地震・毒入り餃子事件・環境汚染など2008年は中国の年と言って間違いなさそうです。何事につけても襟を正す姿勢や危機管理能力が問われる時代になっています。我々のリハ領域においても再チェックが必要だと感じている今日この頃です。 (編集後記:本多知行)

MOHRUS® PAP



指定医薬品
経皮鎮痛消炎剤 ケトプロフェン貼付剤

(薬価基準収載)

モーラス® パップ 30mg

Hisamitsu

●効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については製品添付文書をご参照下さい。

製造販売元

↻

久光製薬株式会社

〒841-0017 鳥栖市田代大宮町408

資料請求先: 学術部

〒100-6221 東京都千代田区丸の内1-11-1

2008年6月作成